

個人の方

① 郵便振替

「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、ご利用ください。

※ゆうちょ銀行（郵便局）窓口およびATMにて現金でお支払いの場合は、取扱手数料（110円）がかかりますのでご注意ください。
（ゆうちょ銀行の通帳およびキャッシュカードでお手続きされる場合は取扱手数料は発生しません。）払込み手数料は本学が負担いたします。

② クレジットカード決済

取扱カード：VISA、Mastercard、MUFG、DC、UFJ、NICOS、JCB、American Express、ダイナースクラブ
東北大学基金 WEB サイトよりお手続きください。

③ 銀行振込・コンビニ決済

ゆうちょ銀行（郵便局）以外の金融機関およびコンビニ決済をご利用いただく場合は、
東北大学基金 WEB サイトでお申込方法をご確認ください。



東北大学基金 WEBサイト

法人・団体の方

お申込書をお送りいたしますので、下記基金事務局までご連絡ください。

芳名の掲載

「東北大学基金寄附者芳名帳」および
「東北大学基金 WEB サイト」に掲載いたします。

東北大学オリジナル返礼品を謹呈

賞および記念プレートの贈呈

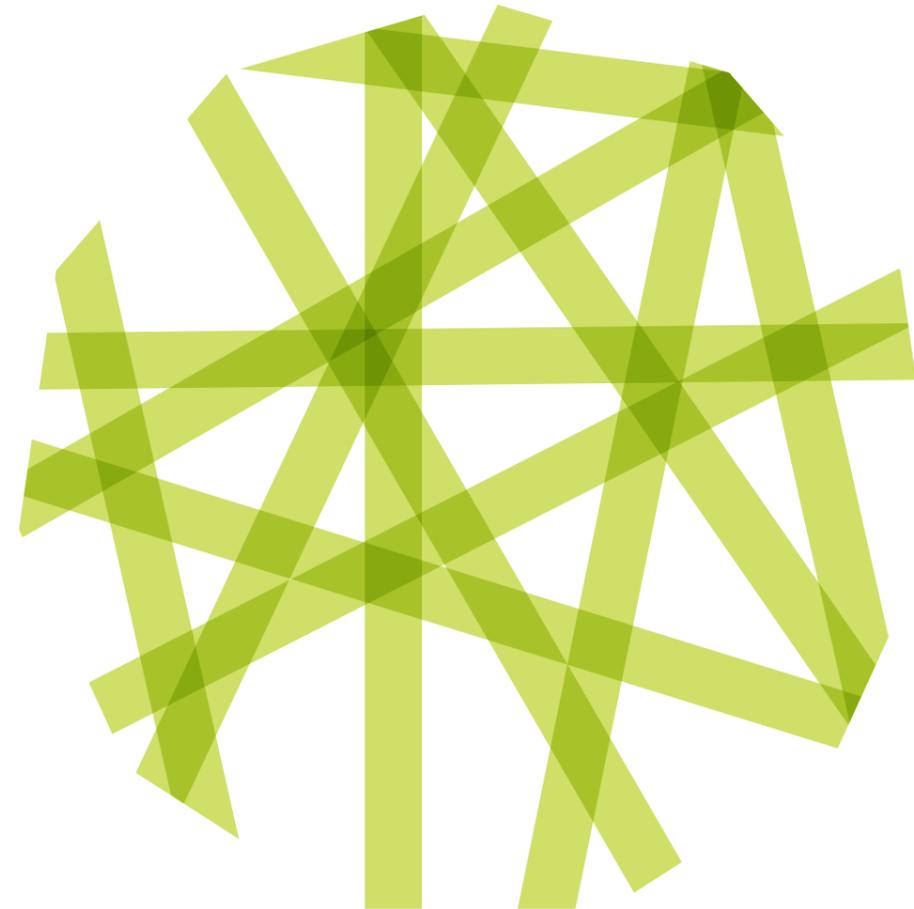
ご寄附の総額に応じて賞を贈呈させていただきます。

種別	個人	法人・団体
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
功労賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功績賞	10万円以上	100万円以上

功績賞以上の賞を受けられた寄附者さまへの特典

以下の特典をご用意しています。

- ① 寄附者顕彰銘板への芳名の掲載
東北大学片平キャンパス内エクステンション教育研究棟に設置している「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲載させていただきます。
- ② 「感謝のつどい」へのご招待
総長をはじめとした本学関係者との交流・意見交換を目的とした「東北大学基金感謝のつどい」へご招待いたします。
- ③ 東北大学校友会プレミアム会員としての特典
賞に応じて入会サービスを付与させていただきます。会報等の送付、大学主催のイベントへご招待いたします。



東北大学博士課程支援基金
産学共創大学院
プログラム支援

▶ 事業全般に関するお問い合わせ

東北大学高等大学院機構事務室
〒980-8576 仙台市青葉区川内41
TEL.022-795-4957 Email: kyom-lgs@grp.tohoku.ac.jp
https://pgd.tohoku.ac.jp/aic

▶ 寄附の方法・特典などに関するお問い合わせ

東北大学基金事務局
〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
TEL.022-217-5058 Email: kikin@grp.tohoku.ac.jp
https://www.kikin.tohoku.ac.jp



東北大学基金



▶ はじめに

東北大学は、2017年6月に指定国立大学法人に指定され、その重要な施策の一つとして、「学位プログラム」を展開しています。明確なテーマと人材育成像に基づき、学部や研究科の壁を越えた横断的な教育課程としての大学院教育プログラムである「学位プログラム」。本学の強みである研究を活かして特色ある「学位プログラム」を拡充し、世界中から「学んでみたい」、「研究してみたい」と目標にされる、世界三十傑大学を目指します。

▶ 産学共創大学院プログラムの取り組み

産学共創大学院プログラムでは、新たな知の創造と活用を主導し、次代を牽引する価値を創造するとともに、社会的課題の解決に挑戦して社会にイノベーションをもたらすことのできる博士人材を育成し、国内外の企業および研究機関との共創による教育を行います。

取り組み例

- ▶ 連携機関の協力に基づく世界最高水準の教育研究環境での修学
- ▶ 産学共同研究の場への博士課程学生の参加
- ▶ 博士課程学生の長期インターンシップの実施

▶ 東北大学博士課程支援基金 産学共創大学院プログラム支援

本学産学共創大学院プログラムの学生が、俯瞰力や独創力並びに高度な専門性を備え、大学、研究機関、民間企業、公的機関等のあらゆるセクターを牽引し、イノベーション創出に貢献できるような人材の育成に活用していきます。

支援内容

学生の研究助成

- ▶ 研究助成費（定額）の支給
- ・実験器材・図書等の購入
- ・調査、研究打合せ、研究発表等のために必要な旅費の助成
- ▶ 留学（受入・派遣）経費助成
- ・渡航費・滞在費の助成

研究教育環境整備

- ▶ 研究教育設備の整備
 - ▶ 研究教育交流のための会議開催助成
 - ▶ RA雇用経費
 - ▶ 学生の研究員雇用
- 博士論文研究＝共同研究とみなし、博士課程学生を契約職員として雇用

もたらすことのできる人材の育成 社会にイノベーションを

▼ 産学共創大学院プログラム

No.2-1

WEB www.fmhc.tohoku.ac.jp

未来型医療創造卓越大学院プログラム



未来型医療とは、データ (Data) と技術 (Technology) を駆使して未来の社会 (Society) の課題解決に寄与する医療です。文理共学・産官学連携のもと、未来に求められる医療を想像し創造する人材を育成します。自ら課題を発見し、自らが解決する事で、豊かな超高齢社会の構築に貢献します。



No.2-2

WEB www.aie.tohoku.ac.jp

人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラム



このプログラムでは「人工知能」の基礎から応用までを学び、スピンドバイス、超高感度センサ等の「人工知能ハードウェア」研究を基盤にしつつ、「人工知能ソフトウェア」および「人工知能アーキテクチャ」の研究開発も広く展開する「人工知能エレクトロニクス」という新しい産業分野を創出できる卓越した人材の育成を目指します。



No.2-3

WEB www.syde.tohoku.ac.jp

変動地球共生学卓越大学院プログラム



日本は自然災害大国であり、現代社会には惑星空間磁場の変動などの新たなリスクも潜在しています。また多くの災害には、このような環境要因のみならず、情報・社会・経済的要因が関係します。本プログラムでは多様なリスクに対応できる社会を構築するため、地球から人間までを継ぎ目なく理解する先端知と、それに基づく実践力を身につけた人材を育成します。



No.2-4

WEB <https://gredi.tohoku.ac.jp>

グリーン×デジタル産学共創大学院プログラム



脱炭素社会の実現が求められる今日、グリーンイノベーションとDXを融合させた技術分野の革新を推進するため、これらの技術を学際的かつ長期的に取り組むことが不可欠です。本プログラムでは、専門ごとに細分化された博士教育に情報化と技術社会工学的な教育を融合させ、産業界との協力により実践的な教育・研究の機会を提供し、脱炭素社会実現に貢献できる人材を育成します。



詳しくは、産学共創大学院プログラムウェブサイトをご覧ください。 <https://pgd.tohoku.ac.jp/aic>

